



ひまわり通信

日本共産党控室
市川市八幡1-1-1
334-1111 (4592)
塩焼2-2-1-311
397-7836 (夜間)

日本共産党
市川市会議員 **ひろたのりこ**
廣田徳子



2016. 9. 25 NO.25

9月議会では、行徳地域の課題を中心に質問しました。日本共産党が行なっている市政アンケートの回答にも、歩道の改修を、道が暗いので街路灯を付けてほしい、ごみは有料になるのか等要望や疑問が寄せられています。市民の生活が第一の市政になるよう市に求めました。



9月議会での質問



○行徳野鳥観察舎の建てかえ、存続に向けた県との協議について

行徳野鳥観察舎が耐震構造となっていないことや来館者が少ないことを理由に突然休館され9か月。私は県との協議がどうなっているのか質問しました。市は「定期的に協議をし、市の要望を伝えている」と答弁。私は同敷地には宮内庁鴨場や鳥の病院があり、観察舎も早く再開して市民が親しめる場にしてほしいと求めました。

○行徳地域の安全対策について

市政アンケートに最も多く寄せられている、ふたかけ歩道の改修。28年度の予定か所をすべて終わっても市内全体必要箇所43%にしかない事や、行徳駅前公園の向かい側の歩道の改修が必要と指摘し実施を求めました。また、防犯灯は自治会が設置することになっていますが、商業、工業地域等自治会の無い地域にも必要です。市が調査し設置するように求めました。



○市川塩浜駅前の土地区画整備事業の進捗状況について

以前より駅周辺にある市川市の土地を海側の土地と交換し区画整備をする計画があります。JR市川塩浜駅前の地権者との協議が整い、業務代行者との契約をめざしているとのこと。海ぎわは石積み護岸があるものの立ち入り禁止です。私は自然を守るために人工干潟を造るべきでないと主張しました。

○ごみの収集回数削減について

市は自治会を対象に、ごみ回収の変更案について説明会を続けています。昨年より検討している3つの案のひとつに、来年4月から燃やすごみの収集回数を週3回から2回に減らすというものがあります。市はこれにより、ごみの減量が進むと見込んでいます。説明会では参加者から「このやり方でごみが減ったら有料化しないことはあるのか」との質問が出され市は「ある」と答えていました。一方で今議会では有料化を進めるとも取れる発言をしています。私は今以上市民負担を増やすべきではないと求めました。



自治会で「家庭ごみ」の説明会



7月より市が自治会で説明会を行っています。みなさんの自治会では行われましたか。先日行われた私の住んでいる自治会では、47名が参加し、質問や意見もたくさん出ました。「細かいことまでは1回

の説明では、よくわからなくも「今でも指定ごみ袋を購入して

いる」。「プラスチックも燃えるごみも一諸に燃やしている」と聞いています。「プラスチックでもおもちゃは燃えるごみ」実際に実物を見ながらの説明会でした。習慣になるにはまだまだ周知が必要ですし、週2回になると回収しきれないのでこの心配の声もあります。



市川市議会 切手百条委員会報告

昨年6月に設置された調査特別委員会（百条委員会）は、アンケート調査を実施したとして政務活動費で切

手を大量に購入した小泉文人議員と鈴木啓一元議員について、1年2カ月の調査を終えて報告書をまとめました。

報告書では「アンケートの有無については、断言できただけの確証を得ること

がでなかつた」としながら、小泉議員に対しては、「調査に協力的とは思われない様子が多々見受けられました」。「議員の疑念を払しょくするまでには至らなかった」。鈴木元議員は体調不良を理由に一度も証人喚問に応じなかつただけでなく、アンケート実施の証明が積極的になされなかつたことが調査の進行を妨げたとして「責任は決して軽いものではない」としています。

みなさん、一緒にしませんか

いちかわ産フェスタ

久しぶりに太陽が出た9月17日土曜日、コルトンプラザ横の千葉県現代産業科学館で、第12回目の「いちかわ産フェスタ」が開かれました。市川の梨を使ったドレッシングやバームクーヘンなど販売していました。舞台では、子ども達のパフォーマンスなど行なわれ親子連れも多く賑やかでしたが、昨年より出店数が少なくて感じました。



第6回日本共産党市川市後援会
信州紅葉めぐりと歴史探訪の旅
11月13日(日)~14日(月)
宿泊 長野県戸倉上山田温泉「千曲館」
費用 22,000円 定員50名
1日目 9時 - 2日目 朝食、夕食、飲み物1本付、入館料、保険料含む
1日目 大町ドラマ館では、主人公が対面
2日目 大島博光記念館入口
1日目 遊楽館の天拝橋(北条作)
【休停と乗車時間】
13日 7:00 A南川駅北口 → 7:15 杉市川市役所 → 7:30 C行儀支所
14日 18:00 行儀支所 → 18:20 市川市役所 → 18:40 南川駅北口
*申込用紙は裏面にあります

主催・日本共産党市川市後援会
【申込・問合せ】 ☎047-302-9671 Fax 047-302-9667

ひとりでひとりで暑い夏が終わり9月は晴れた日が少なく大きな台風が列島を上陸しました。各地で地震も多くおきています。防災対策が求められています。土・日に多い地域での防災訓練。東日本大震災の時は平日の午後でした。高齢者や子育て中のお母さん、小学生のお留守番と一人で見るときははどうしていいかわかりません。

いつ起こるかかわからない災害に対し効果的な訓練はどうしたらいいのでしょうか。

保存食や生活水、誰と連絡を取ればいいのか、どこにいけばいいのか、大変不安です。住んでいる周りにある避難所はありますか、マンションの玄関から出られない時にベランダから出られるか知っておくことも必要です。

普段から気にしていてもいざという時はあわててしまいます。家族や近所の人と話ししましょう、そしてまずは落ち着いて。